

【議第 3 号】

令和元度 活動方針

1. 懇親会の継続

同窓会の融和や活性化を目的に、総会後に懇親会の実施を継続することにする。始めたばかりの試みで参加人員は現時点で多いとは言えないが、同窓会の継続自体が周知されていない等の理由があるので、周知やPR等で今後とも参加人員の増員を図りたい。

2. 翔青高校の学校活動への協力

後輩である翔青高校生に対し、無理のない範囲で、様々な支援をおこなっていききたい。

① キャリア授業の継続

翔青高校は、教育目標にある「社会に参加」「課題を発見、解決する力」などの言葉から汲み取れるように、人生を切り開くにあたって学力向上だけではなく、社会人との接点である先輩方の体験等を交えた講義に対して興味を持って毎回好評をいただいている。

社会人集団である同窓会としても、われわれの資産である「人」を生かしながら、学校の教育目標に沿った形での支援をすべきと考える。引き続き、母校のキャリア授業への講師派遣を実施していききたい。今年度も要請を受けて 5 名ほどの人員を派遣予定で日程や規模は翔青高校と調整中。

② 保護者・生徒への教育資金の貸し出し

普通科から G C 科（Global Communication）へ 2 年次に編入する生徒と保護者に対し、一時的必要資金の貸し出しを無利子でおこなう。学校が責任をもって保護者から回収し、卒業時に同窓会に返済することを条件にする。今年度は一件の申し出があり貸付を行っている。

* 修学旅行に代わって、ニュージーランドへの海外研修が G C 科では実施される。コース変更の場合に積立金が異なるため家庭によっては急には支払えない不足分が生じるという事情から

3. 同窓会費の有効利用

毎期、安定的に同窓会費が歳入として計上される中で、この有効利用についての協議が必要かと思われる時期に差し掛かってきていると思われる。代表幹事会等で皆様の考えを集約し方針を決めたい。

以上